

(別紙五)

決議

右等後業員大会、名ニ於テ我額貸金即時支拂ヒヲ要求ス
右決議ス

昭和五年四月二十四日

後業員有志大会

星製菓株式会社
社長 星 一 敬

(別紙六)

要求書

- 一 右等後業員大会、名ニ於テ左ノ要求ヲ為ス
- 一 未拂給料ハ即時支拂フコト
- 一 四月以後ノ給料ハ必ス月末ニ支拂フコト
- 一 高品券適用ニ絶対反対
- 一 減額絶対セザルコト
- 一 工場前續絶対セザルコト

吾等ハ此条件ヲ戦ヒ取ルタメニ死ヲ賭シテ戦フモノテアルヲ決議ス

星製菓株式会社
社長 星 一 敬

後業員一同

別記(八)

星製菓後業員諸君に檄す

親愛なる後業員同志諸君、未嘗有の資本の攻勢は貸銀値下、貸銀不拂、工場閉鎖となり全労働者の頭上トシカ、つて居る。斯くして支配階級の搾取と弾圧に全労働者は敢然立ち上り、資本家の獨政攻撃に向つて勇敢に戦つて居る見よ。 鐘紡の大ストライキ、大阪機械製作所の大争議更に、市電の後業員も固く奮闘したるとして居る。

諸君、在野地方に於ては、足川の杉浦銃所、金子乾電池始め、十数ヶ所の工場に「工場前續絶対反対」「不拂貸銀即時支拂」「首切り貸銀値下反対」のストライキの下にストライキは捲き起つて居る。今やストライキの波は全日本を被ふ否、全労働者は被つて居る。之は如何なる資本家共の武力的弾圧に全労働大衆の奮闘となり更に暴動勃発と物化して居る。

全後業員諸君、数ヶ月上の貸銀不拂に諸君は未だ奮闘したるといふのか？、電燈は切り水通はせありし、家賃不拂ない、飯喰へない、之れを奮闘したのか？、貸銀不拂も資本家共が諸君に向つて喉を刺して死んで仕舞ふこと云ふことだ。

全後業員諸君、諸君は往來に最後の率面をすまふことが、これこそ諸君の生きている